

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	園芸畜産係
■評価事業名称	高収益作物拡大事業費補助金			
■事業開始年度	平成28年度			
■評価事業コード	050200 - 218	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	01 農業の生産性向上		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	主食用米の過剰在庫と消費量の低下傾向の中で米価下落が続き農業経営を圧迫していることから、小規模でも収益力の高い園芸作物への転換をすすめて収益の向上を図るため、新規栽培者や生産拡大、栽培の高度化に取り組む生産者を支援する。また、高収益作物への経営転換を促進するためにPR活動等を実施していく。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
18	高収益作物拡大事業費補助金		・ねぎ 覇規・増反10名、総面積300a□ ・小菊覇規・増反3名、総面積30a□ ・まとも口増反1名、総面積10a□ ・果菜類新規・増反2名、総面積10a□ ・その他作物5名、総面積50a	・ねぎ 覇規・増反6名、総面積207a□ ・小菊覇規・増反0名、総面積0a□ ・まとも増反0名、総面積0a□ ・果菜類新規・増反2名、総面積25a□ ・その他作物4名、総面積265a

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費				1,038	
人件費				1,352	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				2,390	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☐ A. 順調 ☒ B. 概ね順調 ☐ C. 遅れている	高収益作物への転換促進に寄与しており、一定の成果を得ている。	他の補助事業と比較して、申請のハードルが低く、手軽に利用できる反面、ごく小規模な農家から申請も多く、事務が煩雑化している。
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☐ 大きな不利益やリスクが生じる ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☐ 類似の事業はない ☒ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☒ ニーズが高まっている ☐ ニーズは変わらない ☐ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☐ 民間委託等の拡充は難しい ☒ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☒ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性
		☐ I. 拡充 ☐ IV. 廃止・休止 ☒ II. 継続 ☐ V. 完了 ☐ III. 縮小